

第1学年 特別活動 学習指導略案

- 1 資 料 名 「いっしょにあそぼう」(いじめ未然防止プログラム：県教育委員会)
- 2 ね ら い 様々な場面で友だちを誘うためのスキルを習得し、温かい人間関係を作ろうとする態度を育てる。
- 3 人権教育の内容 人間関係の活性化3-(2)-ア

4 展 開

学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
1 絵カードを見て、一人ぼっちの子がどんな気持ちかを考える。	○ この一人ぼっちの子はどんな気持ちでしょう。 ・ 入りたい ・ はずかしい	○ まず楽しそうに遊んでいる子の気持ちを考えさせ、その次に一人ぼっちの子の気持ちを考えさせる。
2 一人ぼっちの子に気づいたときどのような言葉をかけたらいいかを考える。	○ みなさんなら、一人ぼっちの子に気づいたとき、どのような言葉をどのようにかけますか。 ・ いっしょにあそぼう ・ だいじょうぶ?	○ 「仲間への誘い方」が集団生活の中で、進んで人と関わるために大切であることに気づかせる。
「いっしょにあそぼう」とさそってみよう		
3 どんな誘い方がいいか考える。	○ どんな風に誘ったらいいでしょう。 ・ えがおで ・ やさしく ・ 明るい声で	○ 子どもから出た誘い方をT1とT2で実演し、有効であったか判断させる。
4 友だちに誘いを断られる場面を考える。	○ 友だちに誘いを断られました。なぜ友だちは誘いを断ったのでしょうか。 ・ 体調が悪いから ・ 気分が乗らないから	○ 相手の気分が乗らないときや体調が悪いとき、他にしたいことがあるとき等、相手にも都合があることを理解させ、断られたときにどう対応したら良いかを考えさせる。
5 いっしょに遊ぼうと誘ってみる。	○ いっしょに遊ぼうと誘ってみる。 ・ 教室でさみしそうに一人にいる子がいたとき ・ 誘ったが、断られたとき	○ 自分たちで出した言葉や誘い方の効果を確かめさせる。
6 本時の学習をふり返り、感想を伝え合う。	○ 今日の学習で大切だと思ったことを発表しましょう。 ・ やさしい言い方でさそいたい ・ 友だちとなかよくあそびたい	○ 友だちに誘われたときの気持ち、友だちを誘ったときの気持ちをふり返り、感想を伝え合う。

